

XCL-5005

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB / FHC3312 / FVC06

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	通常動画出力	露光時間はカメラコントロールソフトウェアにて設定
トリガ入力	外部トリガー・パルス幅検出	露光時間はソフトウェア設定

各モード共通の設定

FVC06 に接続して使用する場合、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API を使用して設定を行う必要があります。本説明とカメラメーカーが提供する取扱説明書または仕様書に記載された通信仕様を参考に設定を行ってください。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照してください。

また、本カメラは通信速度を 57600/38400/19200/9600bps の中から選択することが可能です。装置とカメラで同じ設定値にしたのち、通信を行ってください。

○コマンド体系

コマンド名_[設定値 1]_[設定値 2]_[設定値 3]_...<CR>

(注) “_” には半角スペースを入れてください

設定値は 10 進数文字列で指定してください。

弊社のライブラリ製品 API を使用する場合、終端のコード<CR>は自動的に付加します。

○シリアル通信速度設定 (主要な物のみ記載)

コマンド名	設定値	機能	注記
INIT	なし	工場出荷状態に戻す	
SAVE	なし	設定の書き込み	
LOAD	なし	設定の読み出し	
IMG-WIZE	0	画像出力データ幅(12bit)	Default
IMG-TAP	1	画像出力タップ(40MHz 2tap)	要設定
BRATE	0~3	ボーレート (任意) 0:9600, 1:19200, 2:38400, 4:57600 (bps)	Default : 2:38400bps

カメラ設定説明書

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

コマンド名	設定値	注記
TRG-MODE	0	トリガモード(ノーマル)
SHUTTER	0~15	シャッタースピード(任意)

○ランダム・トリガ入力の場合

コマンド名	設定値	注記
TRG-MODE	2	トリガモード(パルス幅検出)
TRG-POL	1	トリガ極性(正極性)

その他のモードに依存する設定

○パーシャルスキャン

コマンド名	設定値 1	設定値 2	設定値 3	注記
PARTIAL	0	なし	なし	設定値 1 は分割モード (0 で off)
	1、3	0~15	0~15	設定値 2 は読み出し開始位置
	3、4	0~31	0~31	設定値 3 は読み出しブロック数/ライン数
	5	0~408	1~2050	

設定例

垂直サイズ(H)	設定値 1	設定値 2	設定値 3
128	4	15	1
256	4	15	3
512	4	12	7
768	4	10	11
1024	4	8	15
1536	4	4	23

○ビニングモード

コマンド名	設定値	注記
BINNING	0~1	ビニングモード 0:PFF 1:ON

(注)パーシャルスキャンモードとビニングモードを合わせて使用することはできません。

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、ソニー株式会社より提供される「XCL-5005 ユーザーズガイド」を参照してください。